

裏路地探険

「日本一の錫鉦山」として、日本の高度経済成長を支えた養父市の明延鉦山。鉦山が賑わっていた昭和30年代には、4千人もの人々が暮らし、社宅は780戸もあったという。今回は、昔の面影を伝える近代化遺産が佇む明延の町をじっくりと歩いてみた。

集合場所となったのは、拠点施設である「あけのべ自然学校」。ここはかつての明延小学校を再利用した自然体験施設。元のグラウンドには、地元の木材で建てられたあけのべドーム「森の館」もあり、自然学校やスポーツ団体の合宿を受け入れている。

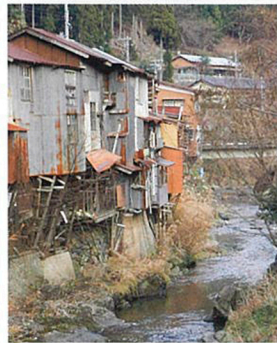
「800人もの児童がいたんですよ」とは、ガイドをお願いした自然学校インストラクターの中尾一郎さん。裏山にも校舎があったそう、屋根付きの昇り階段で行き



明延鉦山から朝来市の神子畑選鉱場までの約6キロの区間を運行していた「明神電車」。昭和20年に鉦山従業員の通勤用として運行を開始した。明延振興館前には「しるがね号」が展示されている。



国の近代化産業遺産にも認定されている「明盛共同浴場（第一浴場）」跡。かつては6カ所も浴場があった。「場」の文字が旧漢字なのも時代を感じさせる。内部は改造されているが、外観は当時のまま残っている。



土地を少しでも有効利用するため、せり出すように家が建てられている。



「鉦山の道」明延実行委員会では、一円電車の定期運行に向けて、全国から募金を集めている。昨年は手作り線路、70メートルを敷設。4月10日（日）の10～15時まで、試運転が行われる。乗車料はもちろん一円！！



4千人もの人々が暮らしていた旧明延鉦山。今も坑口跡や社宅跡、共同浴場跡などが残る古き良き時代の町並みをじっくりと歩く。

来をしていたそう。北は北海道、南は沖縄まで、全国からヤマの男たちが集ったため、関西では珍しい名字の人も数多くいたという。

自然学校の入り口にある丘の上にあるのは、鉦山の発展と安全を祈った山神さんの跡。山祇神社の総本社である愛媛県・大三島の大山祇神社から祭神をお迎えし、桜の咲く頃には人気歌手を呼んで盛大なお祭りが行われていた。

ここから明延川を越えると、いよいよ集落に入る。最初に案内された場所は、「旧明延共同浴場」。昭和初期頃の建設とされ、レトロな外観は当時のままだ。

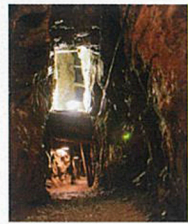
通称を「第一浴場」といい、6カ所も共同浴場があったが、運よくこの浴場だけが残された。鉦山の社宅には風呂がなく、まさに芋の子を洗うようにごつたがえしている子も多かった。

第一浴場前には、独身寮であった「明和寮」の石垣跡が残る。別の寮もあり、東京の本社から東大出のエリートが入寮してきたそう、子どもたちを相手に塾も開かれていた。「最新の文化や知識が明延に入り、教育に関してとても熱心でした。海外出張から帰ってきた社員さんが、外国の様子をスライドで見せてくれ、大変驚いたものです」と、中尾さんは当時を振り返る。

●裏路地探険に参加してみませんか!

平成23年4月9日(土) 10:00~12:00
「津居山港周辺を歩く」豊岡市瀬戸

*実施日の10日前までに、18ページ掲載のT2編集部へ、住所・氏名・年齢・電話番号・「裏路地参加希望」とお書きの上、ハガキでお申し込みください。開催は午前中、現地集合・現地解散となります。申込締切日後、案内に参加ご希望の方へ送付致します。



坑道探険ではむき出しの岩肌や削岩機など、当時のままの姿を見学できる。
※要予約(有料)
(問)あけのべ自然学校
079-668-0258

山の斜面に建てられた北星鉦山社宅(現・北星市営住宅)。最盛期には250人もの人々が暮らし、川を挟んで向かいの山にも社宅があった。現在はほとんどが取り壊され、市営住宅としてわずかが残っている。当時の面影を残す貴重な産業遺産といえる。



旧鉦山社宅跡。町全体を見渡せる場所にあり、所長宅やゲストを招くクラブがあった。

坑道内で醸成させた純米吟醸酒「仙櫻」を販売する「酒屋さん」

かつてはこの辺りの山の斜面にも社宅が並んでいた。

ホテルの形をしたかわいしい外灯。一円電車くろがね号手作りの線路

旧協和会館(映画館・娯楽施設)旭葎チューブ(株)

民家の軒先を開放している「ちよっと夢加誌」さん(上)。明延で産出された鉦石や昔の写真や心遣いが伝わるタバコ屋さんの看板。龍の口からははかれた炎が文字に!!

案内役の中尾一郎さん

明延鉦山産出の銅で造られた梵鐘が残る両松寺。文禄5年(1596)の銘文が刻まれている。余韻が他の鐘とは違うそうだ。

至大屋市街地

至旭山キャンプ場

至坑口跡

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

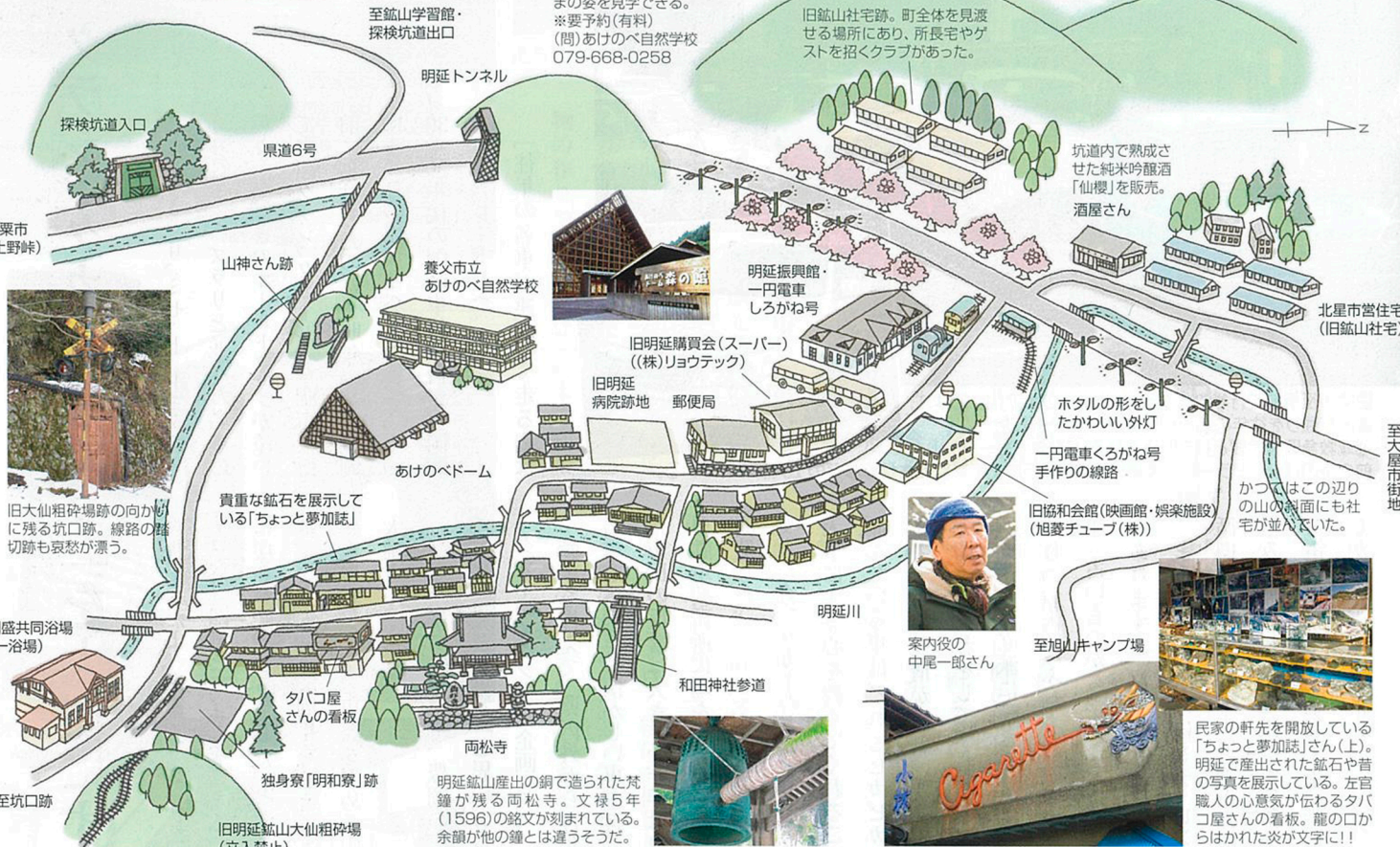
至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地

至大屋市街地



今でも料亭を思い起こす古い住宅、味のある商店の看板、山の斜面に段々と建ち並ぶ旧鉦山社宅など、ノスタルジックな町並みが広がる明延鉦山町。まるで宝探しをしているかのような町歩きを楽しむことができる。じっくり歩けば歩くほど、懐かしさと出会える場所であった。

協力：養父市立あけのべ自然学校